

Press Release

報道関係各位

2021年4月8日



静岡県に2台目となるペーパータオル加工機が完成

丸住製紙株式会社（本社：愛媛県四国中央市川之江町、代表取締役社長：星川知之）は、衛生用品の需要の高まりに伴い、ペーパータオル加工機を増設し生産体制を整えました。

■ 加工機増設

2021年3月22日、2台目となるペーパータオル加工機が委託先である太洋紙業（本社：静岡県富士宮市、代表取締役社長：渡辺和裕）の加工所内に完成しました。投資額は1億5千万円、生産量は既存の加工機と合わせて2台で月間約480トンとなります。



手前が今回増設した加工機、奥は既存の加工機

■ 当社のペーパータオルの特徴

ペーパータオル「e-Syut（エシュット）」は、古紙のリサイクルに積極的に取り組んできた当社の技術を活かし、古紙100%配合の環境に配慮したFSC®リサイクル認証製品（ライセンス番号FSC-C 021633）（註1）です。特徴的な深く細かなエンボス加工を施すことにより、心地良い手触りと優れた吸水性を兼ね備え、且つ濡れても強いタフな製品です。



ペーパータオル e-Syut（エシュット）

■ 今後の方針・見通し

既存事業が変革の時を迎えた今、衛生用品事業、中でもウェットティッシュ・ペーパータオルについては今後も需要が伸びると想定しており、丸住製紙の大江工場（愛媛県四国中央市川之江町）には2021年6月ウェットティッシュ加工設備、2021年9月ペーパータオル加工設備が完成予定（註2）です。今後も製品ラインアップの拡大を目指しながら、お客様のご要望にお応えするとともに、衛生用品の安定供給に努めて参ります。

(註1) FSC®とは Forest Stewardship Council® (森林管理協議会) の略称で、森林の責任ある管理を世界に普及させることを目的とする国際機関です。FSC®認証製品は、環境保全の点から見て適切で、社会的な利益にかなない、経済的にも継続可能な森林管理のもと生産された原料で製造された製品です。

当社は SDGs への取組みの一環として FSC®認証製品ラインナップの拡充を掲げており、当製品については回収原材料を 100%使用している製品に付けられる FSC®リサイクル認証を取得しています。

(註2) 2021年1月8日プレスリリース参照：「ウェットティッシュ・ペーパータオルの加工設備を新たに四国中央市に設置」

会社概要

- 社名：丸住製紙株式会社
- 所在地：愛媛県四国中央市川之江町 826 番地
- 設立年：1946 年（創業 1919 年）
- 資本金：12 億円
- 売上高：494 億円（2020 年度）
- 従業員：662 名
- 主な業務内容：新聞用紙・出版用紙・印刷用紙・情報用紙・包装用紙・衛生用紙・クラフトパルプの製造ならびに販売、バイオマス発電、太陽光発電
- URL：<https://www.marusumi.co.jp/>

メディアの方のお問い合わせ先

<広報>

- 電話番号：0896-88-0123
- 携帯番号：080-7175-3044
- FAX：0896-57-2290
- メールアドレス：kouhou@marusumi.co.jp
- 担当者：総務人事課広報係長／篠原雅之

<衛生用紙部>

- 電話番号：03-3545-7254
- 携帯番号：080-4903-6926
- メールアドレス：n-nagai@marusumi.co.jp
- 担当者：衛生用紙部次長／長井伸尚